

特別演習・憲法Ⅱ

科目ナンバリング PUL-402
選択 2単位

吉川 智志

1. 授業の概要(ねらい)

本授業は、主に公務員試験の受験を希望する学生、または憲法の知識を定着させたい学生を対象とするものである。問題演習を通じて「憲法Ⅰ・Ⅱ」等で扱われた基本的知識を復習しつつ、より発展的な内容を学ぶ。「特別演習・憲法Ⅱ」では、主に「統治機構」を扱う。

2. 授業の到達目標

- ①各種国家試験、特に選択式試験に対応できる憲法の正確な知識を身につけること。
- ②法的な文章を正確に読解し、理解する能力を身につけること。
- ③法的な知識を、他人に伝えられるプレゼンテーション能力を身につけること。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験(60%)、講義への貢献・講義中のプレゼンテーション(40%)

4. 教科書・参考文献

教科書

小泉良幸, 松本哲治, 横大道聡 憲法判例コレクション 有斐閣

5. 準備学修の内容

前の回に配布する憲法(統治機構)に関する問題をといてくるとともに、指定した判例を読んでくること。
また、履修者に学期中最低1回割り振られる、プレゼンテーションの準備をしてくること。

6. その他履修上の注意事項

第一回講義において、学生によるプレゼンテーションの順番決めを行うので必ず出席すること。特段の事情により出席が困難な場合は、9月15日までに担当教員に個別の連絡を行うこと。個別の連絡なく第一回講義に欠席した場合、履修を認めない。なお「憲法Ⅰ・Ⅱ」の単位を取得済みであることが望ましい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(授業の進め方)
- 【第2回】 国会①(問題演習と解説講義)
- 【第3回】 国会②(問題演習と解説講義)
- 【第4回】 国会③(問題演習と解説講義)
- 【第5回】 内閣①(問題演習と解説講義)
- 【第6回】 内閣②(問題演習と解説講義)
- 【第7回】 内閣③(問題演習と解説講義)
- 【第8回】 裁判所①(問題演習と解説講義)
- 【第9回】 裁判所②(問題演習と解説講義)
- 【第10回】 違憲審査制(問題演習と解説講義)
- 【第11回】 財政(問題演習と解説講義)
- 【第12回】 地方自治(問題演習と解説講義)
- 【第13回】 条約と法令(問題演習と解説講義)
- 【第14回】 総合問題(問題演習と解説講義)
- 【第15回】 期末試験:まとめ